



選択問題紙

経営学部 1 部（経営情報学科）

法学部 1・2 部

2024 年 2 月 11 日

10:00～11:00（60分）

注 意 事 項

—— 注意事項は裏表紙にもある。問題紙を裏返して必ず読むこと。 ——

1. 解答用紙は問題紙の中に折り込まれている。

問題のページと解答用紙の色を下表で確認すること。

選択問題	ページ	解答用紙
日 本 史 B	2 ～ 7	水 色
世 界 史 B	8 ～ 13	緑 色
地 理 B	14 ～ 27	紫 色
政 治・経 済	28 ～ 38	桃 色
数 学	40 ～ 42	黄 色

2. 解答用紙は 1 枚だけ提出すること。2 枚以上提出した場合にはすべて無効となる。

3. 解答はすべて解答用紙の指定された欄に記入すること。

4. 試験開始の合図があるまで問題紙を開いてはいけない。

試験終了まで退室してはいけない。

5. 受験番号の記入については裏表紙を参照すること。

—— 以下は数学を選択する受験者のみに関する注意である。 ——

6. 数学の解答用紙は表裏両面である。数学の解答用紙には答えだけでなく、導出の過程も記入すること。

問題 **1**，**2** は必須で、問題 **3**，**4**，**5** については、これらの中から 1 問を選択し、解答用紙の ☐ の中に選択した問題の番号を記入すること。

世界史 B

1

次の文章を読み、下の設問に答えよ。

5世紀後半、メロヴィング家の（ 1 ）がフランク人全体の王となり、正統派である（ 2 ）派のキリスト教に改宗した。これによってフランク王国は、ローマ人支配層の支持をとりつけ、同時に他の部族との争いを正当化し、ガリアの支配に成功した。しかし、8世紀にはメロヴィング朝の権力は衰え、かわりに宮廷の長官が王国の実権を握るようになった。

732年、カール=マルテルはピレネー山脈を越えて北上するイスラーム勢力を（ 3 ）の戦いで撃退し、西方キリスト教世界を守った。751年、その子である（ 4 ）はローマ教会の支持のもと、メロヴィング朝を廃してみずから王位について、カロリング朝をひらいた。

（ 4 ）の子（ 5 ）は外部勢力を撃退し、西ヨーロッパの広大な地域を征服してフランク王国の領土とし、住民をローマ=カトリックに改宗させた。ここにローマ教会は、ビザンツ皇帝に匹敵する政治的保護者を（ 5 ）に見出した。ローマ教皇（ 6 ）は、800年のクリスマスの日に、（ 5 ）にローマ皇帝の帝冠を与え、「西ローマ帝国」の復活を宣言した。この出来事は、西ヨーロッパ世界が政治的・文化的・宗教的に独立したという重要な歴史的意義をもつと考えられている。

問1 文中の空欄（ 1 ）～（ 6 ）にあてはまる人名または語句を答えよ。

問2 下線部(a)に関連して、もともとは王家の家政の管理者を意味したが、やがて国王の代理的存在として実権を握ることになった、カール=マルテルが務めていた職を何というか、漢字2字で答えよ。

問3 下線部(b)に関連して、（ 3 ）の戦いで敗れたイスラームの王朝を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. アッバース朝 イ. ウマイヤ朝 ウ. イドリース朝 エ. ブワイフ朝

問4 下線部(c)に関連して、（ 5 ）は広大になった領域を州（伯管区）にわけ、地方の有力豪族をその長官である伯に任命した。伯を監督した職を何というか、漢字3字で答えよ。

問5 下線部(d)に関連して、西ヨーロッパの中世文化の記述として誤っているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. カール大帝の宮廷にはアルクインなどの多数の学者が招かれ、ラテン語による文芸復興がおこなわれた。これをカロリング=ルネサンスという。

イ. フランチェスコ修道会やドミニコ修道会は、民衆の中に入って教化したので、托鉢修道会とも呼ばれる。

ウ. 大学が誕生したのは12世紀頃からであり、最古の大学はオクスフォード大学と考えられている。

エ. 教会建築は中世ヨーロッパの美術を代表するものであり、尖頭アーチと空高くそびえる塔を特徴とするゴシック様式が有名である。

2

次の文章を読み、下の設問に答えよ。

地理的な概念としての「スーダン」は、サハラ砂漠南縁部に広がる地域の総称であり、大まかにニジェール川流域の西スーダンとナイル川流域の東スーダンに分けることができる。

西スーダンにおいては、8世紀から11世紀にかけてガーナ王国が栄えた。ガーナ王国は金を豊富に産したので、ムスリム商人が岩塩を持って訪れ、金と交換した。11世紀にモロッコのベルベル人の王朝である(1)^(a)朝の攻撃によってガーナ王国は衰退したが、これによってこの地域のイスラーム化がうながされ、その後興ったマリ王国やソンガイ王国の支配階級はムスリムであった。ソンガイ王国は北アフリカとの交易で栄え、交易都市(2)は内陸アフリカにおけるイスラームの学問の中心地として発展した。ソンガイ王国崩壊後は小王国乱立の時代に入ったが、19世紀末からはこの地域を含む西アフリカは20世紀半ばまで(3)の植民地となった。(3)領スーダンと呼ばれた地域は(3)領セネガルとともにマリ連邦として1960年に独立を果たしたが、連邦からセネガルが離脱したため、マリ共和国と国名を改め現在にいたっている。

一方、東スーダンでは、キリスト教を受容した王国がいくつか存在していたが、16世紀頃にはイスラーム化されていった。19世紀前半にはエジプトの(4)朝がこの地域に進出したものの、次第にイギリスの介入を受けるようになった。イギリスは、19世紀後半に発生した(5)運動を武力で制圧してエジプトを事実上保護下に置き、これと並行して、宗教運動および反英武力闘争であるマフディー運動をエジプト・イギリス連合軍により1898年に鎮圧し、両国の共同統治下に置いた。その後この地域は、1956年に独立しスーダン共和国となったが、北部のアラブ人・ムスリム地域と南部の黒人・キリスト教徒地域の対立が激しく、2度の内戦を経て、2011年に南部は南スーダン共和国として独立した。

問1 文中の空欄(1)～(5)にあてはまる語句を答えよ。

問2 下線部(a)に関連して、サハラ交易で紀元前後に輸送のため導入された、乾燥地帯に適した動物は何か、答えよ。

問3 下線部(b)に関連して、この王国の最盛期の王で、大量の金と多くの従者をともなってメッカ巡礼をおこなったことで知られる人物は誰か、答えよ。

問4 下線部(c)に関連して、マフディー(救世主)を名乗りこの運動を率いた指導者は誰か。次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. サラディン イ. ナセル ウ. ムスタファ=ケマル エ. ムハンマド=アフマド

問5 下線部(d)に関連して、マフディー軍と戦ったイギリスのスーダン総督のゴードンが、それ以前に軍を率いて戦ったことのある戦いとは何か。次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. 太平天国の乱 イ. 日清戦争 ウ. アメリカ=メキシコ戦争 エ. 南北戦争

問6 下線部(e)に関連して、この国も加盟した、アフリカ統一機構が発展・改組し2002年に発足した地域機構は何か、答えよ。

次の文章を読み、下の設問に答えよ。

フランス革命の影響を受け、バルカン半島では1821年、オスマン帝国下のギリシア独立を目指す秘密組織が蜂起し、1826年にロシア・イギリス・フランスはギリシアを支援して介入した。ロシア軍はオスマン帝国軍を撃破して首都（ 1 ）に迫り、1829年にギリシア自治をオスマン帝国に承認させ、1830年の（ 2 ）によってギリシア独立は国際的にも承認された。このようにオスマン帝国の衰退が明らかになると、バルカン半島のスラヴ系民族が団結し、オスマン帝国からの独立を目指す運動が盛んとなり、ロシアはこれを利用して勢力拡大をはかった。

1853年、ロシア帝国はオスマン帝国内の（ 3 ）の信徒の保護を口実にモルダヴィア・ワラキアへ進軍し、オスマン帝国軍を撃破して南下した。これに呼応してギリシア義勇兵も北上し、オスマン帝国軍はバルカン半島で挟撃された。これに対しイギリス・フランス・サルデーニャはオスマン帝国を支援し、ロシアは敗れ1856年（ A ）条約が結ばれた。

1873年、ドイツ・オーストリア・ロシアは（ B ）同盟を結んだが、ロシアはバルカン半島での勢力拡大をはかりオーストリアと対立するようになった。

1875年、オスマン帝国下の（ 4 ）で農民反乱が発生し、翌年には（ 5 ）でも独立を求める蜂起が起こった。ロシアは蜂起側との協議を求めたが、オスマン帝国は武力で蜂起を鎮圧した。ロシアは1877年にオスマン帝国に開戦して勝利し、1878年の（ C ）条約によって（ 5 ）を保護下におくことを認めさせた。これにオーストリア・イギリスが反対し、ドイツ首相ビスマルクが調停した結果、（ C ）条約は破棄され新たに（ D ）条約が結ばれ、ルーマニア・セルビア・モンテネグロは独立が承認され、（ 5 ）はオスマン帝国内の自治国にとどまり、イギリスはキプロス島の、オーストリアは（ 4 ）の占領と行政権を認められた。これにより、18世紀以来、黒海から地中海への進出をはかったロシアの（ 6 ）政策は挫折し、（ B ）同盟も事実上解消された。（ B ）同盟は1881年に復活したが、オーストリアとロシアの対立が激化して1887年に消滅すると、同年ドイツはロシアの（ 7 ）への接近を阻止するため、ロシアとの間で（ E ）条約を締結した。

問1 文中の空欄（ 1 ）にあてはまる都市名を答えよ。

問2 文中の空欄（ 2 ）にあてはまる会議名を答えよ。

問3 文中の空欄（ 3 ）にあてはまるキリスト教の教派名を答えよ。

問4 文中の空欄（ 4 ）（ 5 ）にあてはまる地域名を答えよ。

問5 文中の空欄（ 6 ）にあてはまる語句を漢字2字で答えよ。

問6 文中の空欄（ 7 ）にあてはまる国名として適切なものを，次のア～エから1つ選び，記号で答えよ。

ア．フランス イ．イタリア ウ．イギリス エ．オスマン帝国

問7 文中の空欄（ A ）～（ E ）にあてはまる条約ないし同盟の名称を答えよ。

問8 下線部(a)の思想運動を何と呼ぶか，カタカナで答えよ。

問9 下線部(b)(c)の戦争の名称を答えよ。

次の文章を読み、下の設問に答えよ。

第一次世界大戦後のヨーロッパではファシズムと呼ばれる新しいタイプの政治運動・体制が広がった。それは社会主義・共産主義を攻撃すると同時に議会制民主主義をも否定し、極端な国粹主義のもとで暴力的な独裁を行った。その先駆けとなったのは（ 1 ）がイタリアで結成したファシスト党である。（ 1 ）は1922年に権力獲得を目指した示威行動を行って政府に圧力をかけ、国王により首相に任命された。その後のイタリアではファシスト党以外のすべての政党が禁止され、一党独裁制が確立した。

ドイツの政治家ヒトラーとナチ党はイタリアの事例に学び、1923年にクーデターを試みたが失敗に終わった。しかしその後世界恐慌の影響でドイツ経済が深刻な不況に陥り国民の不満が増す中で、ヒトラーとナチ党は勢力を伸ばしていった。1932年にはナチ党は選挙で第一党となり、翌1933年1月ヒトラーはヒンデンブルク大統領により首相に任命された。首相に就任したヒトラーは国会議事堂放火事件を利用して左派勢力を弾圧し、3月には（ 2 ）法を制定し政府が立法権を握った。さらにナチ党以外の政党を解散させて一党独裁を実現した。

ファシズムの対外政策の特徴は侵略主義にあった。イタリアは1935年に（ 3 ）に侵攻し、翌年全土を征服した。国際連盟はイタリアを侵略国と認め経済制裁を実行したが十分な効果を上げられなかった。1936年にスペイン内戦が始まると、ドイツとイタリアは反乱軍側の（ 4 ）将軍を公然と支援した。こうした両国の関係の深まりはベルリン＝ローマ枢軸と呼ばれた。その後ドイツは1938年3月に（ 5 ）を併合し、9月にはチェコスロヴァキアにズデーテン地方の割譲を要求した。同月行われたミュンヘン会談で割譲は認められたものの、ドイツは翌1939年3月チェコスロヴァキアを解体した。さらにヒトラーはポーランドにも領土要求を突きつけ、8月にソ連と（ 6 ）条約を結んだうえで、9月にポーランド侵攻を開始した。イギリス・フランスはドイツに宣戦し、こうして第二次世界大戦が始まった。

問1 文中の空欄（ 1 ）～（ 6 ）にあてはまる人名または語句を答えよ。

問2 下線部(a)に関連して、これを何と呼ぶか答えよ。

問3 下線部(b)に関連して、同年にドイツ首相に就任しその後外相も長く務め、ヨーロッパの協調外交に貢献してノーベル平和賞も受賞した政治家の名前を答えよ。

問4 下線部(c)に関連して、世界恐慌に対処するためにアメリカ大統領フランクリン＝ローズヴェルトが実施した政策を何と呼ぶか答えよ。

問5 下線部(d)に関連して、ヒンデンブルクは第一次世界大戦初頭に東部戦線でロシア軍を打ち破った戦いを指揮した将軍として知られている。この戦いの名前を答えよ。

問6 下線部(e)に関連して、国際連盟理事会の常任理事国ではない国を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ

ア. アメリカ イ. イギリス ウ. 日本 エ. フランス

問7 下線部(f)に関連して、画家のピカソはドイツ・イタリア空軍により破壊された町の絵を描き攻撃に抗議した。この町の名前を答えよ。

問8 下線部(g)に関連して、この会談に参加していない国を以下のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. イギリス イ. フランス ウ. イタリア エ. ソ連

問9 下線部(h)に関連して、第二次世界大戦勃発時のイギリス首相の名前を答えよ。

問10 下線部(i)に関連して、第二次世界大戦中にドイツ軍が侵攻した国にあたらないものを次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. ノルウェー イ. ユーゴスラヴィア ウ. ギリシア エ. トルコ